別紙２

第２章 基本理念

「障害のある人もない人も　共に支え合い
自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり」

～多様性を受け入れる社会をめざして～

本市ではこれまで、2021 年２月に策定した「豊岡市障害者計画」で、「障害のある人もない人も共に支え合い自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり～多様性を受け入れる社会をめざして～」を基本理念に、すべての人が尊重され、多様性を受け入れ地域で互いに支え合う社会をめざし、自分らしく笑顔で暮らせるまちづくりに向けた施策に取り組んできました。

市のまちづくりや施策の根底には、「命は限られている」、「命はつながっている」、「命は支え合っている」という３つの視点に立った「豊岡市いのちへの共感に満ちたまちづくり条例」における考え方があります。この条例には、お互いの違いを認め合い、共に支え合い、一人ひとりを尊重するまちをめざす姿勢が示されています。

また、「豊岡市基本構想」では、市がめざすまちの将来像を、「小さな世界都市-Local & Global City-」としています。それを実現するための主要手段の１つとして、障害の有無など、多様性を受け入れ、折り合いをつけながら共生するまちを築いていくことが示されています。

以上のことを踏まえ、本計画の策定にあたっては、引き続き「障害のある人もない人も共に支え合い自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり～多様性を受け入れる社会をめざして～」を基本理念とします。